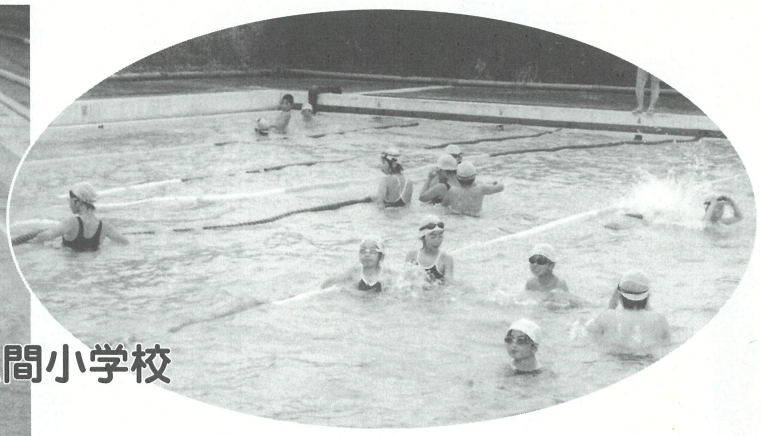
きょなん

町報　第408号
発行：鋸　南　町
編集：秘書広報課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月１回
ホームページ：http://www.awa.or.jp/home/kyonan-machi/

7
2002





佐久間小学校





保田小学校





勝山小学校

一足早く夏模様

6月3日の勝山小をかわきりに、町内の3つの小学校ではプール開きがおこなわれました。
まだ、肌寒い日もありますが、子どもたちは寒さも忘れみんなで泳ぐことに夢中です。
元気いっぱいに泳ぐその姿には一足早い「夏」を感じさせられました。



町報きょなん

2002年 7 月号

●市町村合併について
●フォトニュース
●暮らしの情報館
各種お知らせ

声のネットワーク
家庭教育通信　すくすく
健康通信
歴史資料館
わんぱく登場
生涯学習
暮らしのカレンダー
あの子もこの子もきょなんの子

市町村合併特集 No.2

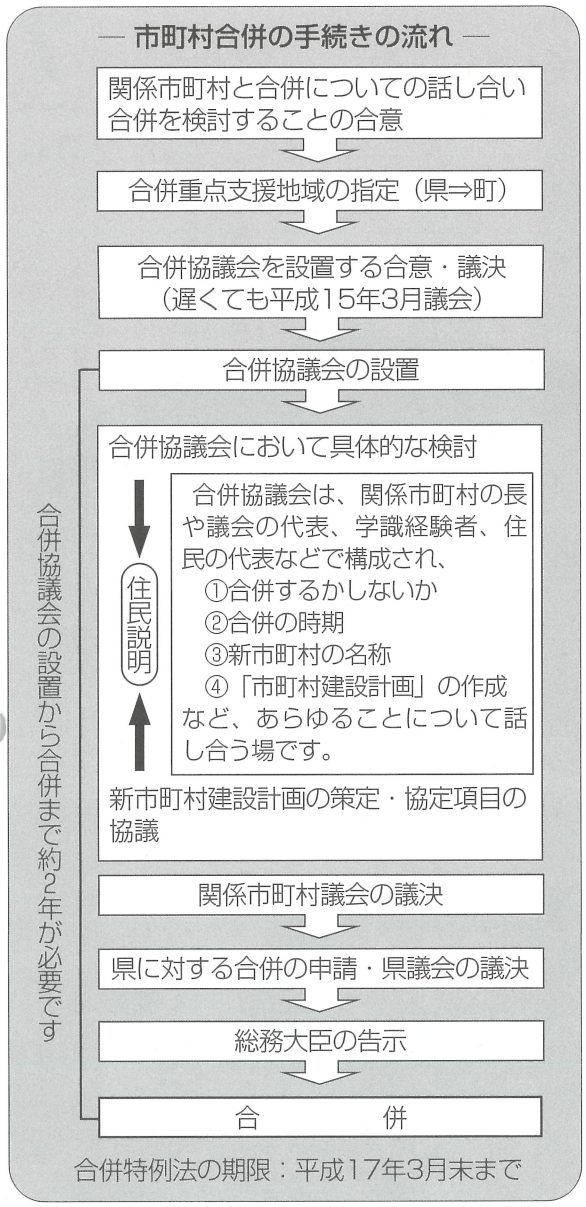
町報6月号に引き続き、国や県が市町村の合併を推進するために作成されたパンフ等の内容をもとに、市町村合併の基礎的な知識をご紹介いたします。

今回は、市町村合併の手続き等の流れ、市町村合併の検討の方法、国県による市町村合併の支援策について説明します。

市町村合併の手続き等の流れ

実際に合併するには、検討を始めてから約2年かかると言われています。

市町村合併は、どのような手続きが必要となってくるのでしょうか。



市町村合併の検討の方法

市町村合併を検討するには、まず、合併重点支援地域（6月号参照）の指定を受け、合併に関するあらゆることを話し合う※法定合併協議会を設置することとなります。

安房地域は、本年3月25日にその指定を受け、市町村合併について検討を進めています。

法定合併協議会で議論しましょう。

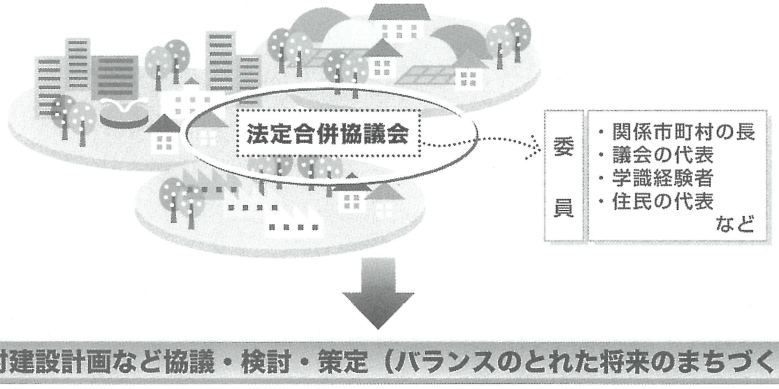
地域の将来を左右する合併と言っても、全ての影響を住民の方が自主的に検討することは実際には難しいことです。

まず、将来のまちの姿となる新市町村の建設計画の案づくりが必要となります。

また、住民の関心が高い合併後の行政サービスや公共料金水準、財政の見通しなどを示すには、関係市町村相互が情報を提供し合い、専門的な調査研究・検討を行う必要があります。

こうした将来のまちづくりの検討や、それを踏まえた合併の是非について、責任を持って話し合う場が、合併特例法に基づく合併協議会です。

合併協議会では、住民に十分な情報提供をしながら※新市町村建設計画策定などの協議を進めていきます。



※法定合併協議会の設置については、関係市町村議会の議決が必要ですが、その前段階として市町村が主体となって、研究会などから発展していく方法（市町村長発議）と、住民が主体となって署名活動を行い直接市町村長に設置請求する方法（※住民発議）があります。

主役は住民です。

市町村合併は、単に行政区域の再編成にとどまらず、住民の日常生活や地域の将来に多大な影響を及ぼします。そのため、市町村やその住民が自らの地域の将来を見つめ直し、地域の将来像を描きながら、自主的かつ主体的に取り組むことが重要です。

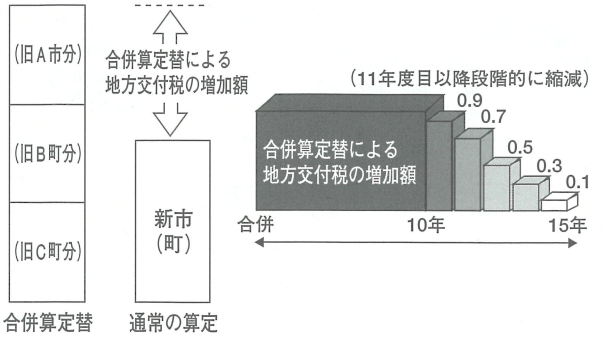
市町村合併の支援策

国による財政的な支援（主なもの）

◆普通交付税による措置

(1)合併算定替

合併年度及び合併後10年間は、合併しなかった場合に旧市町村ごとに算定される額の合計額を下回らないように算定し、その後5年間で段階的に縮減します。



(2)合併補正

合併直後の臨時的経費（各種システムの統一等）に対し通常の額よりも増額

◆特別交付税による措置

(1)合併市町村に対する措置

公共料金格差の調整、公債費格差の是正や土地開発公社の経営健全化等に対応するための措置

(2)合併準備経費に対する措置

合併協議会設置経費等に対する措置

(3)合併移行経費に対する措置

合併市町村の一体性の速やかな確立を図るため、合併前に要する経費に対する措置

(4)合併市町村を包括する都道府県に対する措置

合併市町村の行う事業に対して都道府県が交付する補助金・交付金等に対する措置

◆※地方債による特例（合併特例債）

※市町村建設計画に基づく、特に必要な下記の事業経費について、10年間に限り、地方債を財源とすることができ、その元利償還金の70％を普通交付税により措置

(1)合併市町村のまちづくりのための建設事業に対する措置

(2)合併市町村振興のための基金造成に対する措置

県による財政的な支援（主なもの）

◆市町村合併支援補助金

①合併に係る調査研究、啓発　②歴史文化の継承、コミュニティの育成などの課題解決のための検討調査　③※法定合併協議会の運営等の事業に対して補助金を交付

◆合併特例交付金（仮称）

伝統文化保存やコミュニティ育成のための事業、行政格差是正のための基盤整備事業等に要する経費に交付金を交付

◆市町村振興資金の無利子貸付

合併準備に要する経費、合併特例債を充当しない経費等に無利子の資金を貸付

市町村合併に関する用語解説

- **住民発議**

  有権者の1/50以上の署名で、合併協議会の設置を直接請求するものです。住民発議には、すべての合併関係市町村で署名活動が行われ議会に付議する場合と、いずれかの合併関係市町村で署名活動が行われ他の合併関係市町村へ付議するかどうかを問う場合の2通りの方法があります。

- **法定合併協議会**

  合併特例法に基づき設置される合併についての正式な話し合いの場です。

  ここでは、合併の是非も含めて、将来のまちづくりビジョンなどあらゆる事項を検討・協議します。

  その設置は、住民発議（直接請求）による場合と市町村長の発議による場合があります。

  なお、議会否決後も有権者総数の6分の1以上の署名があれば、設置するかどうかを住民投票で問い直すことができます。

- **市町村建設計画**

  将来のまちづくりのビジョンとなる計画で、新市町村建設の根幹となる事業等を内容とする計画をいいます。これについては、法定合併協議会で策定されることとなっており、住民が合併の適否を判断する際の大きな判断材料となります。

- **合併算定替**

  普通交付税について、合併年度及び合併後10年間は合併しなかった場合に旧市町村ごとに算定される額の合算額を下回らないように算定し、その後5年間で段階的に縮減します。この計算方式を合併算定替といいます。

- **地方交付税**

  地方自治体の財政力には格差があるため、各自治体が一定水準の行政サービスを行えるように法人税などの国税の一定割合の額を財政力に応じて配分するものです。

  なお、現在、地方交付税のあり方の見直しが検討されています。

- **地方債**

  地方公共団体が資金調達のために負担する債務であって、その返済が一会計年度を超えて行われるものをいいます。

鋸南中学校生徒が花の苗木を植栽



きれいに咲いてねと願いながらの植栽

6月6日、鋸南中1年生95名が、商工会青年部・婦人部の協力を得て、大六・吉浜間の国道脇の花壇にデモルフォセカの苗の植栽をしました。大六・吉浜間には93か所の花壇があり、かつて彼らの先輩達の手で松葉菊が植栽されましたが、そのうち54か所で松葉菊が定着しなかったため、今回その部分について植栽を行ったものです。当日、植栽されたデモルフォセカは、町が購入した 350株で、生徒達は各々担当の花壇に分かれ、1か所6～7株づつ植栽を行いました。生徒達は、シャベルで掘った穴に丁寧に苗木を植え、持参したペットボトルで水をかけて植栽を完了しました。植えられたデモルフォセカは、白色と紫色の2種類で、花壇ごとに色が交互になるように配置されています。乾燥と雑草に非常に強い品種とされており、今度こそ定着して、ドライバーや歩行者の目を楽しませてくれるものと期待されています。

きょなんフォトニュース

白キス沖釣り大会

町の観光振興とPRを目的とした、観光協会（眞田和市会長）主催の第16回きょなんまち白キス沖釣り大会が6月16日、梅雨の合間をぬった好天のなか開催されました。大会には、県内外から集まった太公望336名が参加。一般、レディース、ジュニアの3部門に分かれ、34隻の釣り船に分乗し、午前7時から午後1時まで船釣りを楽しみ、白キス5匹の総重量により腕前を競いました。

各部門の優勝は、一般の部・大貫力さん（東京都）、レディーの部・命苫律子さん（愛知県）、ジュニアの部・深堀夏生さん（千葉市）でした。



入賞のみなさん

善行表彰・7組12名

鋸南町町民会議（鈴木義康会長）主催の町青少年健全育成推進大会が5月18日中央公民館で開催され、その席上、13年度に善行のあった7組12名の表彰がおこなわれました。

表彰された児童・生徒と善行内容は次のとおりです。

（敬称略・学年は当時のもの）

☆**大胡直哉**〔保田小1年〕
☆**大胡一也**〔保田小4年〕
☆**高橋良治**〔保田小5年〕
道路で死んでいた猫をすすんで片付けた。
☆**黒川　僚**〔勝山小5年〕
登下校で毎日、元気にあいさつし、立ち話の人には会釈する心遣い。
☆**浦部　愛**〔勝山小5年〕
ボランティアで独居老人宅へ弁当を配達している祖父を手伝い、高齢者に対する態度も立派。
☆**三瓶久美子**〔佐久間小6年〕
自らすすんであいさつし、返事もさわやか。
☆**石井建雄**〔佐久間小6年〕
登校班の先頭に立ち、あいさつ、下級生の見本。
☆**三瓶清憲**〔高校1年〕
下校途中の駅近くで倒れていた老人に声をかけ、親戚に連絡等をして無事に家へ帰すことができた。
☆**福原正敏**〔高校2年〕
☆**三橋和紀**〔高校2年〕
☆**黒川将一**〔高校2年〕
☆**柴本鋼平**〔高校2年〕
子ども会活動にリーダーとして積極的に参加。子どもたちの模範となった。

★町民会議
町民会議は町内の各団体それぞれが、地域の将来を担う青少年の健全育成に関心を持ち、情報を交換しながら、時には直接的に青少年に指導・助言をおこない、この育成活動に住民すべてが参加する地域ぐるみの運動となるように活動しています。



表彰式の模様

☆ルールを守って楽しい花火

第43回ほたる駅伝大会・28位



力走する鋸南選手

第43回ほたる駅伝大会が6月8日（土）、友好都市長野県辰野町で開催されました。
スポーツ活動を通じて、一層の交流を深めるため、鋸南町からは鋸南体協（青木通房会長）陸上部が13年連続の出場をしました。当日は、天候もよく、選手は山里のさわやかな空気のなかを疾走しました。結果は、2時間30分15秒で52チーム中28位でした。

参加選手は、下記のとおりです。

1区　矢生　　全（市井原）　2区　久保田真人（竜　島）
3区　八房　善博（奥　山）　4区　岩崎　大輔（吉　浜）
5区　金木　康知（本　郷）　6区　山賀　康裕（上佐久間）
補欠　小沢　一稀（岩井袋）

保田小チームが優勝

安房地区青少年相談員連絡協議会主催の少年の日・地域のつどい安房地区大会（ドッチボール大会）が6月23日、館山運動公園体育館で開催され、町内の学校対抗戦で優勝した保田小学校の児童17名が鋸南町代表として出場、見事に優勝しました。

大会は安房郡の11市町村の代表13チームが出場し、3ブッロクに分かれて熱戦が繰り広げられました。鋸南チームはBブロックで丸山町・富浦町・館山市Bと対戦。全勝で決勝リーグへ進出しました。決勝リーグでは和田町・三芳村と対戦し、熱戦の末見事に優勝の栄冠をつかみ取りました。

町青少年相談員蛭田会長は「子どもたちはお互いに助け合い、励まし合いながら、生き生きと試合をしていました。それが優勝という結果に結びついたのでしょう。感動しました。」と興奮した様子で語っていました。



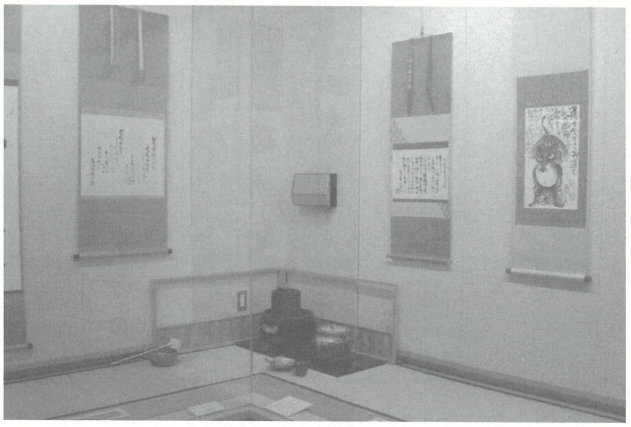
見事に優勝した保田小チーム

「茶の湯の場で出会う掛物」

菱川師宣記念館では、日本人の美の心を映し出す場としての茶の湯の世界を演出する掛物の展覧会を開催します。

岩崎巴人（いわさきはじん）や月心寺住職村瀬明道尼（むらせみょうどうに）（ＮＨＫ朝ドラマ「ほんまもん」の庵主様のモデル）たちの書画や墨跡の掛物を展示し、併せて茶釜や茶入、香合、花入など一級品の茶道具も添えて展示し、茶の湯の世界を演出します。

◇展示期間
6月25日（火）～9月1（日）
問い合わせ先　☎55－4061　菱川師宣記念館



貴重な展示品の数々

公民館施設ボランティア

公民館施設ボランティアのみなさんが、6月12日公民館駐車場の草刈りを行いました。

当日は、風が強い中、6名の参加者が草刈りやごみ拾いをおこない、駐車場はきれいになりました。施設ボランティアの皆さんは、公民館を拠点に月1回の定例会のほか、自分たちの持っている知識や技術を生かした様々な活動を行っています。最近では、菱川師宣記念館で行っている版画体験参加者のお手伝いをする等、地域の方々との交流にも進んで参加しています。



公民館施設ボランティアのみなさん

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

ダンス友の会さん	3万5千円	景観整備寄付金
福原　勝美さん（竜　島）	10万円	社会福祉寄付金
紀伊の國屋さん（竜　島）	10万円	景観整備寄付金
港通り商店会さん	15万2700円	勝山小建設寄付金

①燃えやすいものがない安全な場所を選ぶこと。
②建物や枯れ草などからはなれていること。

国民年金だより



誕生月には、現況届を提出しましょう

国民年金、厚生年金、船員保険の年金を受けている方は、毎年誕生月の末日までに社会保険庁に「年金受給者現況届」を提出することになっています。

この届けは、年金を受けている方やその家族の状態に変化がないかを確かめて、引き続き年金を支給すべきかどうかを決定する、年に一度の大切な届出です。

現況届けの用紙は誕生月の初めに本人宛に送付されますので、本人または代理人が必要事項を記入して提出してください。期限までに提出されませんと、年金の支払いが遅れたり、差し止めになったりします。

なお、年金を受けられるようになった日から1年を経過していない方は提出する必要はありません。

また、20歳前後に初診のある傷病による障害基礎年金と障害福祉年金から移行した障害基礎年金を受けている方の現況届けの提出期限は7月末日です。

◇**問い合わせ**

役場税務住民課国民年金係

社会を明るくする運動

☎55—2111内線123

～ふれあいと対話が築く明るい社会～

「社会を明るくする運動」はすべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生について、理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

52回目を迎える本年は、「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、人々が支えあって生きていく明るい地域づくりに参画する」を重点目標に掲げ、意識高揚と啓発を中心とした積極的な活動の展開を予定しています。

町では、白石町長を委員長として保護司会、更生保護婦人会、社会福祉協議会による実施委員会を組織して、7月1日と8日に広報車で町内巡回による広報活動をおこないました。

また8月13日（火）ふるさとまつりの会場で、啓発物資の配布をおこないますので、ぜひお立ち寄りください。

◇お問い合わせは税務住民課迄

☎55—2111（内線127）

鋸南町役場職員の募集

鋸南町では、平成14年度の役場職員採用試験を次のとおり実施しますので、お知らせします。

◆採用予定者と受験資格

□一般行政職初級　　3名
昭和49年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた者で、学歴を問わない。

□保育士職　　1名
昭和42年4月2日から昭和58年4月1日までに生まれたもので、保育士の資格を有する者及び平成15年3月31日までに資格取得見込の者

□化学技術職初級（水道浄水勤務）1名
昭和49年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれたもので、学歴を問わない。

□医療事務職初級（病院医療事務）1名
昭和49年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれたもので、学歴を問わない。

◆受験手続

□申込用紙の請求先
鋸南町役場総務課で配付されている申込用紙を受け取ってください。

□申込手続
7月29日(月)から8月13日(火)の間。ただし、土曜・日曜は除きます。受付時間は午前8時30分から午後5時まで。郵送の場合は、8月13日までの消印のあるものに限り受け付けます。

◆試験の日時と場所

□第1次試験　9月22日(日)館山市立第3中学校

□第2次試験　11月中旬　鋸南町役場

◆採用試験の問い合わせ先

総務課　☎55－2111（内線223）

住民基本台帳ネットワーク

「住基ネット」が開始されます ～平成14年8月5日から～

住基ネットとは、住民票コードを付けることにより、市町村の区域を越えた住民基本台帳の事務処理の迅速化や、添付書類の簡素化を図ろうとするものです。

住基ネットが開始されると、今まで住民票写しの添付や証明が必要であった、国や県の事務について、随時不要となります。※全ての事務に添付の必要がなくなる訳ではなく、恩給や共済年金、児童扶養手当の支給等国で認められた事務についてのみ不要となります。

※今後の予定は、8月に世帯主の皆さんに、住民票コード通知書が送付されます。通知書は重要な書類ですので失くさないよう保管してください。

※平成15年8月には申請により、住民基本台帳カードが希望者に交付されます。

このカードは鋸南町以外の市町村の窓口でも本人の住民票の写し（戸籍関係事項は除かれます。）の交付が受けられるようになり、転入・転出等の手続きが簡単になります。

◇お問い合わせは税務住民課迄

☎55—2111（内線126）

③花火はぜったいにポケットに入れないこと。
④花火をほぐしてはダメ！　注意書は必ず読んでからネ！

保田漁協漁場監視を開始

海水浴シーズンに入り、保田地区では、磯根資源の保護と密猟者の排除のため、沿岸の監視業務を実施しています。漁業者以外の方は次のことに注意してください。

◆貝類・藻類を採らないで！

漁業者にとって海や磯は生産の場であり、水産動植物は生活の糧です。そのために魚礁の設置や稚魚・稚貝の放流を行い水産資源の増殖に努めています。

貝類・藻類の採取は、漁業権の内容となっており、漁業権は漁業法に基づき漁業者に与えられた権利で、漁業者以外は採捕することはできません。

◆道具使用の採捕は禁止！

アクアラング使用による水産動植物の採捕及び水中銃、ヤス等の発射装置を有する道具の使用は禁止されています。

◆遊漁船で遊漁する際は、漁業者の操業を妨害しないでください。また、魚礁・設置してある漁具の周辺では遊漁しないよう心がけてください。

なお、密猟等の行為を発見した時は、保田漁協までご連絡願います。☎55－0528

☆保田漁協磯根組合



交通安全ボランティア

千葉県では、悲惨な交通事故を無くすため、交通安全活動に関心と意欲を持ち、地域で活動できる方を、ボランティア（交通安全推進隊）として募集します。多くの方の応募をお待ちしています。

◇活動内容

交通安全推進隊は、身近な地域（小学校区）などで日常的な交通安全活動をおこない、地域の実情に応じて次の活動をおこないます。

①子どもの通学路等における街頭監視、保護・誘導活動

②交通安全に関する高齢者宅訪問活動

③その他、地域の実情に応じた活動

◇募集条件

・高校生以上で、県内に居住、勤務又は通学している者。

・月1回以上活動ができる者

◇募集人数

小学校区などを単位に5～20名

◇募集期間

平成14年7月5日（金）～8月30日（金）

◇応募方法

①安房支庁県民課・役場総務課・警察署に備え付けの応募用紙に必要事項を記入して提出してください。

②千葉県ホームページからも応募できます。

◇お問い合わせは、安房支庁県民環境課☎22－8711　県庁交通安全対策課☎043－223－2263

千葉県警察官募集就職説明会開催

千葉県警察では、警察官募集にともない、警察の仕組みや警察官の仕事の内容、採用試験などについての説明会を開催いたします。関心のある方は是非参加してください。

◆開催日

☆7月13日（土）

ボックスヒル松戸店

☆7月19日（金）

幕張メッセ国際会議場

☆7月20日（土）

館山市南総文化ホール

◆開催時間

☆午前の部10時～12時

☆午後の部13時30分～15時30分

※ボックスヒル松戸店は

午前の部　10時30分～12時30分

午後の部　14時～16時

◆電話予約制

◆予約・問い合わせ先

千葉県警察本部警務課任用係フリーダイヤル0120－764032　月～金　8時30分～17時15分（祝祭日を除く）

保田保育所調理員募集

保田保育所では、調理員（臨時職員）を募集します。

◇業務内容　児童の給食業務関係
◇資　　格　要調理師免許
◇募集年齢　40歳位まで
◇募集人数　1人
◇勤務開始　平成14年8月1日～
◇勤務時間　平　日8時～17時
　　土曜日8時～12時
◇応募方法　履歴書、調理師免許の写しを役場税務住民課へ持参してください。
◇締　　切　平成14年7月19日（金）
◇面　　接　応募者に直接通知します。
◇問い合わせは、
税務住民課☎55－2111（内線127）

消防職員募集

安房郡市広域市町村圏事務組合では、来年4月採用予定の職員を募集します。

◇平成14年度（消防職）職員採用試験
受付期間・7月29日（月）
～8月13日（火）
※案内書は安房郡市消防本部又は市町村で交付

◇試験日・1次試験9月22日（日）
2次試験11月上旬予定

◇受験資格・昭和52年4月2日～昭和60年4月1日までに生まれた者　学歴は問わない

◇身体資格
ア）身長　160cm以上
イ）視力　矯正視力1.0以上
ウ）色覚・聴力・言語及び運動機能消防職務遂行上支障がないこと

◇問い合わせは
安房郡市消防本部総務課☎22－2902
安房郡市広域市町村圏事務組合
☎22－5633

家族そろってご加入を！

千葉県交通災害共済

◆加入資格

共済期間のはじまるときに、鋸南町に住民登録または外国人登録されている方。ただし、学校等で集団会員として加入されている方は、重複して加入できません。

◆共済期間及び会費

9月1日から翌年8月31日までの1年間で、会費は年額700円

9月1日以降加入する場合は、加入申込日の翌日から平成15年8月31日までで会費は、加入月により700円～100円

◆受付期間

8月12日（月）から8月30日（金）の間（ただし土曜・日曜は除く）

◆申し込み先

総務課、保健福祉センター内町民サービスコーナー・佐久間老人センターで受け付けています。

◆お問い合わせは、総務課
☎55－2111（内線225）

⑤火が消えても筒をのぞかないこと。
⑥たくさんの花火に一度に火をつけるのは危険です。

第4回介護者の集いのお知らせ

最近、「身体のあちこちが痛い。」「転びやすくなった。」などと思うことはありませか。

これらの症状は日ごろの介護疲労のみでなく、筋力の低下、運動不足が原因で起こる場合もあります。

今回は介護をしている方から寝ていることが多い高齢者まで元気に過ごしていただくための体操を紹介します。

◇**開催日時**
8月6日（火）13時～16時

◇**開催場所**
保健福祉総合センター「すこやか」集団指導室

◇**参加者・介護をしている方、介護経験のある方**

◇**内容・寝たきり予防と疲労回復のための体操（講話・実習）**

◇**講師**
ＡＤＬ対応型高齢者体操研究会　牧野　由美　先生

◇**持ち物・タオル**

◇**参加費・無料**

※運動しやすい服装でおいでください。

参加を希望される方は7月30日（火）までにご連絡下さい。

〈申し込み及び問い合わせ先〉
保健福祉総合センター「すこやか」保健福祉課福祉係
☎50―1172

「健康づくり講習会」のお知らせ

もう少し体重を落としたい方、自分の体脂肪を知りたい方等々、今より健康になるためにご自分の生活を見直す機会にしてみませんか。

◇**開催日時・8月20日（火）**
午前9時から午後3時まで

◇**開催場所**
保健福祉総合センター「すこやか」集団指導室

◇**参加対象者**
生活を見直して今より健康になりたい成人の方（男女不問）

◇**内容**
・健康チェック（適正体重の計算、体脂肪の測定等）
・調理実習
～作ってみようヘルシー料理～
・リズム体操　他

◇**参加費・無料**

◇**持物・エプロン、三角巾、計算機、筆記用具**

※調理実習をしますので昼食はいりません。

参加を希望される方は7月29日（月）までにご連絡下さい。

〈申し込み及び問い合わせ先〉
保健福祉総合センター「すこやか」保健福祉課保健係
☎50―1171

鋸南病院健康教室（ふれあい広場）の開催について

鋸南病院では、患者さんやその家族・一般の住民の皆さんを対象に2ヶ月に1回健康教室を開催しています。

今回は、人生80年時代を迎えて、これから高齢者のみなさんが第2・第3の人生を健康で楽しく過ごせるよう「いかにして第2の人生を楽しむか・婦人科の立場より」と題して、医療法人橘会勝山病院産婦人科　木島一洋医師の講演を開催いたします。どなたでも自由に参加できますので、多くの方の参加をお待ちしております。

◇**日時・平成14年7月27日（土）**
午後2時30分から（1時間程度予定）

◇**場所**
保健福祉総合センター「すこやか」集団指導室

お問い合わせは
鋸南病院　☎55―2100

ごみ収集についてのお願い

ごみは各家庭に配布したカレンダーの表・裏、ごみの分け方・出し方をよく読んで、正しく出すようにしてください。

粗大ごみは現在収集していません。みなさんが自分で大谷クリーンセンターへ持ち込むか、取りに来てもらうかのどちらかの処理になります。

一人ひとりがマナーを守り、きれいなごみ置き場にしましょう。

◇粗大ごみを持っていけない人は、☎57―2646大谷クリーンセンターへご相談ください。

◇町では、環境保全のため、ごみの持ち帰りを条例で定めています。

◇ごみや廃棄物の不法投棄を見かけたら、役場または安房支庁県民環境課へ情報の提供をお願いします。

☆土木環境課
☎55―2111（内線322）
県民環境課　☎22―8711

我が家の犬・猫写真コンクール作品募集

◇**応募作品・飼育している犬・猫の写真3枚までとし、しつけ等のコメントを原稿用紙1枚以内にまとめ、添えてください。写真サイズはL判ですべての写真の裏に住所・氏名・電話番号を明記**

◇**募集期間・8月1日～8月31日**

◇**応募先・お問い合わせは**
〒260―0854
千葉市中央区長洲2―22―6
(財)千葉県動物保護管理協会
☎043―221―2364

※応募作品は原則としてお返しできません。

福祉のしごと

千葉県福祉人材センターでは、社会福祉施設に就職を希望している方々を対象に「福祉のしごと就職ガイダンス」を開催いたします。

◆**開催日時**7月27日（土）
午前10時～午後4時

◆**会場**
ぱ・る・る・プラザCHIBA

◆**定員**　700名　参加無料

○また、福祉についての実践的な知識の習得と、社会福祉施設への就労に対する認識を深めるための学習会を開催します。

◇**開催日時**
〈講義〉千葉県社会福祉センター―
8月31日（土）～9月2日（月）
10時～16時
〈施設実習〉県内の社会福祉施設
9月3日（火）～9月4日（水）
9時～16時

〈定員・対象〉50名
社会福祉施設等に就職を希望している年齢50歳位までの方

〈参加費〉無料

申込お問い合わせは
千葉県福祉人材センター―
☎043―248―1294
※7月5日（金）から受付開始

⑦水の入ったバケツを用意する。
⑧気象状況を考慮して遊ぶ。

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（５）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

①わが家では、花摘み園「チースの里」を営んでいます。多々ある悪条件の中、夫と二人で悪戦苦闘の毎日です。苦しい時の周囲の方々の声援は、私たち夫婦を勇気づけ、なによりの力となっています。農家のおばさんがお客様相手に言葉の使い方から気遣う日々です。

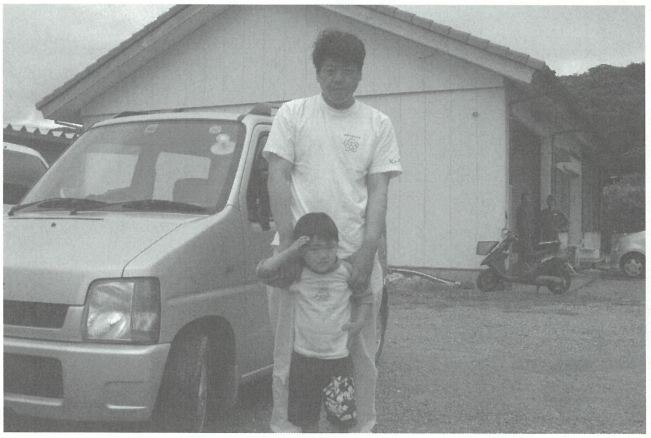
②外国人のお客様に夕食に招待していただいた事。異文化？の方々であるかと思いきや、私よりもはるかに日本びいきで、日本の自然を好まれていました。他人への思いやり気遣いが上手ですし感情表現が豊かです。ある意味、喜怒哀楽を表現するのが下手な私ですから、感謝し感動し、もう少し素直に自分を表現できたなら、ちょっとだけ、人間的に幅広くなれるかも…

③いろいろな、まちづくりの考え方がありますが、若い人達が定住できるような、そんなまちづくりを進めて欲しいです。老若男女が自然に笑え、子どもたちの声が響き渡る、そんな町にしていってくれる事を望みます。



篠原千恵子さん（元名区・自営業）

次回は川﨑典代さん（本郷浜区）へバトンタッチされます。



戸田康雄さん（大帷子下区・自営業）

①私は、吉浜で造船業（FRP製）をしています。近年は新造船を造るユーザーが少なく、もっぱら造作や修理で富津市から館山市まで出張したりもします。また、船舶に関する部品や備品、ペンキ類の販売もしています。

仕事が休みの日には、釣りに行くのが楽しみです。子どもが大きくなったら一緒に行こうと約束しています。

②子どもの話になりますが、消防団のポンプ操法訓練を見学したときから「大きくなったら消防車、運転するんだよ。なおれ、けいれー！」と真似をしています。消防団員減少傾向にある折り、心強く思いました。

③市町村合併の行く末も気になるところですが、身近な所では、子どもから大人まで一緒に遊べる広さのある公園が近くにあるといいなと思います。また、海岸や公衆トイレが1年中通して、もう少しきれいであれば町外者にも印象が良いと考えます。

次回は柴田栄樹さん（吉浜区）へバトンタッチされます。

文芸

晴天にヘルパー蒲団叩き居り
　其の音吾は心地よく聞く
　　川名富枝

田植終へて慣はしのまつり集落に
　若きら帰り神輿出すなり
　　中山弘子

雨蛙青鮮しく身を染めて
　春のキャベツの中より出で来
　　三富彰

蝶二つ吾の頭上を縺れ合ひ
　緑の中に消えてゆきたり
　　山根喜代

デデポツポと山鳩しづかに夏を啼き
　われはみ墓の草薙ぎてをり
　　渡辺博子



家庭教育通信 すくすく NO.13

良い家族関係を築く為に

今月は良い家族関係を築く為にどうしたら良いかを考えていきたいと思います。まず、「良い家族関係」とは何でしょう。今回は、子どもの視線に立って、一番望んでいる関係についてを取り上げてみたいと思います。小学生から高校生までの子どもが家庭に望むこととして、どの年代においても一番だったのは「家族のみんなが楽しく過ごす」です。このような結果から、「良い家族関係」を築く為には、家族が楽しく幸せに過ごすことが重要だと思われます。

その為には、子どもを育てる側（保護者）の役割は、大変大きいものになってきます。

子どもが家で身につけたことは、生涯ずっと生き続けると言われています。子どもの発達段階において、生活上必要な規範意識は保護者を見て養われることが多いと思います。「子どもは親の鏡だ」とか、「子は親の背を見て育つ」などと言った言葉もあるように、保護者自身も、ルールに反することのないように気をつけたり、日常の言葉使や、人を思いやる意識や態度にも気をつけていくことが大切でしょう。

保護者と子どもの関係は、会話をしながらのコミュニケーションが、家庭作りの基本になります。夫婦でも親子でも、家族の中では誰とでも何でも話せる仲が理想です。会話を増やすには、全員で夕食をとり一日の出来事を話すとか、朝の挨拶を必ずしあう、子どもに家事を頼み一緒に行うことや、スポーツ、地域ボランティアに家族で参加することなどの工夫をすることが大切でしょう。保護者はこのようなことを意図的に意識して生活することが、必要だと思われます。

二年前に中央公民館で開催された伊藤幸弘氏講演会の中で、「過保護・過干渉」についての話がありました。安易に物を与えたり、必要以上の物を与え過ぎると、子どもは欲しいものを手に入れる為に努力したり、我慢したり、工夫したりすることができなくなるとともに、自分の気持ちを抑えられなくなってしまうそうです。

子どもの為にお金を使うことは決して悪いことではありませんが、子どもの為を思うなら必要以上の物や、お金（おこづかい）を与えるより、心や愛情を注いでほしいものです。

親のイライラは、子どもに伝わっていくものです。親が幸せで笑顔でいる家庭こそ、子どもも幸せを感じられます。そのためには、自分の時間をつくり心をリフレッシュすることや、家族で助け合って子育てをすることで、心の健康を保ちましょう。

「良い家族関係」を築く為には、保護者の方の意図的な方策やアプローチが必要だと考えられます。各家庭において、充分に子どもと話す機会や、リフレッシュすることを考え、生活てみてはどうでしょうか。



（教育委員会・生涯学習係）

健康通信

『高血圧症』

心臓は働きづめの臓器で、収縮して心臓にためたきれいな血液を全身に送り出し、空になったら全身をめぐってきた血液が戻り拡張するというポンプ運動を、休むことなく続けています。安静時よりも運動時は増加しますが、一分間の脈拍数は平均60回から80回ですから1日に10万回もこの動作を繰り返していることになります。収縮して動脈に血液を送り出した時の血圧を「最高血圧」（収縮期血圧）拡張して動脈にかかる圧が小さくなったときの血圧を「最低血圧」（拡張期血圧）といいます。世界保健機関（WHO）の基準によると正常範囲は最高血圧で140mmHg未満、最低血圧は90mmHg未満。軽症・中等症・重症の細かい区分がありますがおおよその目安として最高血圧が160mmHg以上、最低血圧が95mmHg以上である場合を「高血圧」とみてよいようです。血圧の値に大きく影響するのは血管の壁の柔らかさです。年齢とともに血管にはコレステロールや中性脂肪などが付着して硬く狭くなって動脈硬化を招き、血圧が高くなってしまうことになります。高血圧の主な原因は背後に腎臓病などの病気があるものは別にしてストレスの蓄積・タバコの吸い過ぎ・動物性脂肪のとり過ぎ・運動不足など長年の生活習慣の積み重ねがあげられます。

年齢が上がるにつれて高血圧の受療率も高くなります。特に外来では40代後半から急増し70代にかけてがピークになっています。この30年間で高血圧症の治療のために外来通院する患者は約2倍に増えました。また現在治療中の患者の総数は750万人となっています。

生活習慣病の代表格ともいえる高血圧症は他の生活習慣病同様、はじめは自覚症状がほとんどなく自分が知らないうちに進行し、やがて脳卒中や心筋梗塞などの命にかかわる余病を引き起こしかねません。もしも高血圧と診断されたら何の自覚症状もないからと放置せず生活習慣を正しくするのと同時にしっかり治療を続けることがたいせつです。

（保健福祉課　小澤ちのぶ）

歴史資料館

●連載121

遣水寺と薬師堂

伝誉上人が開基

保田の遣水地区にある玉竜山遣水寺は、寛文六年（一六六六）、伝誉檀了上人によって開かれました。上人は、もと里見家の家臣、長谷川行房の三男で、千代司と言いました。里見家改易により、行房は、姓を川名と改め、平郡本郷村に移住、長男が家督を相続して川名半右衛門と言いました。

行房は仏教に深く帰依して三男千代司を百首村（竹岡）松翁院の相誉上人の弟子にしました。のちに松翁院六世となった伝誉上人に帰依した次兄伝左衛門は、遣水の福原宗右衛門の土地を買い求め、上人を招いて一寺を建立しました。これが遣水寺です。



「薬師如来座像」

余談ですが、松翁院には、菱川師宣の父吉左衛門の万治元年（一六五九）作の「釈迦涅槃図」がありますが、本郷村出身の伝誉上人と松翁院とのこうした関係から、話が持ち上がったのかも知れません。

病苦から救う薬師様

遣水寺の境内には、薬師堂があります。もとは、大峰山頂にあったもので、開創は不詳ですが、かなり古くからあったようで、山頂から金色さん然と輝き目を射て、保田浦出漁の漁師たちが恐れ多いといつの頃にか現在の寺域に移されたと言います。

本尊の薬師如来は、人々を病苦から救ってくれる仏様で右手を上げ、左手に薬壷を持つ形を取ります。両脇に脇侍として日光、月光菩薩を従えています。これは、病気を治すパワーが昼も夜も二十四時間フルに発揮され続ける意味だそうです。

また、薬師如来は十二神将という眷属を引き連れています。薬師如来を守る十二の軍神で、鎧を身にまとった勇ましい姿です。



「十二神将像」

クビラ、メキラ、バサラ、アンチラ、アネラ、サンチラ、インダラ、ハイラ、マゴラ、シンダラ、チトラ、ビカラでいずれもインドの古代文字サンスクリットの音訳です。のちにこれがそれぞれ十二支と結び付けられたりしました。

遣水薬師堂の本尊、薬師如来座像は、十四世紀（鎌倉末期から室町前期頃）に、正統な仏師により作られたと思われる非常に丹精なもので、町内最古の仏像です。鋸南町有形文化財に指定されています。

堂内には、おもしろい絵馬が掲げられています。

ひらがなの「め」を書いた眼病平癒の絵馬、たこの絵を書いたできもの平癒の絵馬など、人々の薬師様への信仰のあつさがうかがえます。

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう



▲スポーツ指導の様子

6月6日（木）鋸南町体育指導委員によるスポーツ指導が保田小学校で行われました。これは、小学校のクラブ活動の時間に、子供たちに軽スポーツの楽しさを知ってもらおうと、体育指導委員が年に数回活動をしているものです。

当日は、4年生から6年生まで、14名の生徒が「スポーツチャンバラ」を行いました。まず、基本動作の面・小手・胴などの指導を受け、その後チームに分かれ、団体戦・個人戦などで汗を流しました。

この他、体育指導委員では、町民の体力の向上と、健全な体育の振興を目的に、年2回軽スポーツ大会を実施しています。子供からお年寄りまで誰でも参加できる大会です。

今年度も8月に「ダーツ」と「ストラックアウト」を、来年の3月には「ヘルスバレー」を実施する予定です。たくさんの参加をお待ちしております。



▲体育指導委員の手本

わんぱく登場



晃生くん（1歳11か月）
〔小川　亮一さん　第2子　中原〕

お兄ちゃんが幼稚園に行くようになって昼間のおうちは僕の天下です。今まで大きな病気もしないし虫歯もなしでもうすぐ2歳。これって結構親孝行でしょ。三輪車でブイブイ飛ばすのも楽しいけどやっぱりひとりはつまんない。お兄ちゃんが幼稚園から帰ってくるのが待ちどおしいな。

暮らしのカレンダー（7月）

《乳幼児健診》

期　日	事業名	対象児
7月25日（木）	1歳6か月児健康診査	平成12年9月1日から平成12年12月31日生まれの幼児

・会　場　保健福祉総合センター　すこやか
・受付時間　13：20～13：50
・個人通知をします

《集団予防接種》

7月はありません

《健康相談》

7月 9日（火）13：30～15：00　鋸南町役場
16日（火）13：30～15：00　老人福祉センター
8月 6日（火）13：30～15：00　保健福祉総合センターすこやか

上記の健診・予防接種・相談のお問い合わせは
保健福祉課保健係　☎50－1171

《介護者の集い》

7月 9日（火）13：00～16：00　保健福祉総合センターすこやか
8月 6日（火）13：00～16：00　保健福祉総合センターすこやか

介護者の集いのお問い合わせは
保健福祉課福祉係　☎50－1172

《心配ごと相談》

7月15日（月）10：00～15：00　ボランティアセンター
25日（木）13：00～15：00　ボランティアセンター
8月 5日（月）13：00～15：00　役場2階小会議室

上記相談のお問い合わせは
鋸南町社会福祉協議会　☎50－1174（直通）

《各種相談日》☎55－2111

◆ハローワーク　17日（水）10：00～15：00　1階相談室
◆結婚相談　22日（月）9：00～12：00　3階小会議室
（相談員）鈴木彦太郎・中村　勇
◆農業相談　23日（火）10：00～12：00　3階小会議室
◆家庭教育相談　随　時　9：00～17：00　☎55-4151
◆交通事故相談　8月8日（木）10：00～15：00　1階相談室

《家庭教育学級》☎55－2120

◆みどりご学級（全体会）　7月 9日（火）9：30～11：30
◆明日の親学級　16日（火）10：00～11：30
◆コスモス学級　19日（金）19：00～21：00
◆みどりご学級（全体会）　8月 2日（金）9：30～11：30
（中央公民館）

休日当番医

7月14日	館山病院	２２－１１２２
20日	鋸南病院	５５－２１２５
21日	赤門整形外科内科	２２－０００８
28日	館山病院	２２－１１２２
8月４日	勝山病院	５５－２１３８
11日	館山病院	２２－１１２２

7月13日・27日・8月3日・10日の土曜日の午後及び上記各日曜日及び祭日は安房医師会病院も休日当番医となっております。鋸南病院休診、毎月第2・4土曜（13日・27日）及び日・祝祭日

《老人福祉センター（笑楽の湯）休館日》☎55－8830

7月／ 1日(月)・ 8日(月)・15日(月)・21日(日)・22日(月)
8月／ 5日(月)・12日(月)

あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（5月26日から6月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆佐々木位英（のりひで）くん	平成14年5月26日	真吾・いずみさん（第3子）	竜島	将来人の上に立つ立派な人間になってもらいたい
☆柴田倫佳（ともか）ちゃん	平成14年5月31日	栄樹・和子さん（第2子）	吉浜	元気が一番！
☆重田侑希（ゆうき）くん	平成14年6月13日	正行・アナリザさん（第1子）	本郷	世界で活躍できる人間になって欲しい。
☆川名龍心（りゅうしん）くん	平成14年6月15日	竜太・幸枝さん（第2子）	田町	元気に育て、強くなれ

★町報6月号で紹介しました池田隼人くんの生まれた日は5月13日の誤りでした。お詫びして訂正致します。

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇秘書広報課広報係
☎55－2111（内）232

人の動き

世帯数　3,683世帯（＋ 1）「－ 14」

人口　10,546人（－21）「－189」
うち男　5,064人（－ 7）「－100」
女　5,482人（－14）「－ 89」

6月1日現在　（前月比）「前年同月比」

編集後記

日本中が注目し、多くのにわかサポータが興奮した、サッカーワールドカップも閉幕しました。優勝候補フランスが予選リーグで敗退するなど、波乱の多い大会でしたが、日本チームの新たな可能性を示してくれたとともに、日本人が「ひとつになれる」ことが実感できた意義のある大会でもありました。次は4年後のドイツ大会。どんなドラマが待っているのでしょうか。

（I）